

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長 殿

国立大学法人宮城教育大学
学 長 村 松 隆
(公印省略)

教員・教育委員会職員対象 311 教訓伝承・防災実地研修について (ご案内)

日頃より、本学の教育・研究活動につきまして、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、宮城教育大学では、東日本大震災の知見と教訓を広く共有し、学校現場で災害から児童・生徒のいのちを守り、子どもたちに「ともに生き抜く力」を身につけさせる防災教育の教育研修拠点として「311いのちを守る教育研修機構」を開設致しました。

本機構では、東日本大震災と同様の大津波被災が予想される南海トラフ巨大地震の警戒地域への教訓伝承を重点事業の一つと位置付けており、警戒地域の現職教員、教育委員会職員、関係議員を対象にした被災地視察研修を新規に企画、実施することとし、本年6月21日付宮教大連第36号にて、貴職下教育委員会職員及び現職教員の派遣についてご案内差し上げたところです。

おかげさまで多方面からお問い合わせお申し込みいただきましたので、今般、定員を増やして募集し、申し込み締め切りを7月末日まで延長することとし、参加ご希望の方には、別紙の専用申込みサイト (QRコード) から直接お申し込みいただくこととしました。

つきましては、貴管轄下の学校等へ周知方、ご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

- 1 開催日 令和元年8月25日(日)～28日(水)3泊4日
- 2 主催 国立大学法人宮城教育大学「311いのちを守る教育研修機構」
- 3 対象 南海トラフ巨大地震警戒地域の教員、教育委員会職員、市町村議会文教委員 等
- 4 定員 30名程度
- 5 視察地 石巻市立大川小学校跡地・南三陸町戸倉小学校跡地・仙台市荒浜小学校震災遺構
気仙沼市立向洋高校震災遺構・陸前高田市・釜石市鶴住居地区 等
- 6 内容 被災地震災遺構・跡地の視察、被災地児童生徒支援NPOの講話と意見交換、視察の
総括・グループワーク 等 ※参加者には修了証を交付いたします。
- 7 費用 主催者側で被災地における経費の半額を負担します。
・参加費：一人当たり20,000円 <JR仙台駅集合・仙台空港解散>
(宿泊料・バス代・施設見学科等すべて含みます。公務以外での個人的な参加も歓迎
致しますが、その際、旅行保険に加入のうえご参加ください。)
- 8 ルート 詳細については、別紙参照
- 9 備考 宮城教育大学生も同行します。